

第33回 全日本シニアソフトボール大会宮崎県予選会要項

1. 主催 宮崎県ソフトボール協会
2. 主管 都城地区ソフトボール協会
3. 後援 宮崎県教育委員会、(公財)宮崎県体育協会、都城市教育委員会、(一財)都城市体育協会
宮崎日日新聞社、UMKテレビ宮崎
4. 会期 令和元年6月23日(日)
5. 会場 都城市母智丘公園多目的広場
6. 参加資格 令和年度宮崎県ソフトボール協会に登録されたシニアチーム(S35.4.1以前生まれ)であること。チームの中に(1)公認コーチ・上級コーチ(2)公認スポーツ指導員・上級指導員(3)準指導員(4)平成31年度宮崎県ソフトボール協会対象講習会修了者がいること(代表者会・監督会の時にそれを証明する写しを必ず持参して下さい)
*スコアラーとしてベンチ入りする場合には、公式記録員の有資格者であること。
7. チーム編成 監督1名、コーチ2名、スコアラー1名、選手25名以内とする。ただし、監督・コーチ・スコアラーが選手を兼ねる場合は、選手登録すること。
8. 参加申込 申込用紙に必要な事項を記入の上、6月13日(木)までに下記宛申し込むこと。

〒885-1105 都城市丸谷町2116 釘崎 隆行 携帯090-2096-8247 Email soft.61412@gmail.com
--
9. 参加チーム オープンとする。
10. 参加料 10,000円。(申し込みと同時に納入すること)
11. 審判員 主管協会の推薦する者をもってあてる。
12. ルール 2019年度オフィシャルソフトボールルールによる。但し、宮崎県申し合わせ事項によりグラウンドや気象条件などにより特別ルールを設定する場合もある。サスペンデッドゲームを適用する。
13. 試合方法 原則トーナメント方式とし、3位決定戦は行わない。
14. 使用球 宮崎県ソフトボール協会指定の検定3号ゴムボールとし両チームの持ち寄りとする
15. 表彰 優勝チームには優勝旗、及び第2位まで表彰状を授与する。
16. 出場権付与 10月5日(土)～7日(日)四国で開催される全日本大会の出場権を付与する。
17. 代表者会議 6月23日(日)午前8時30分から大会会場にて行う。
18. 開会式 6月23日(日)午前8時45分から大会会場にて行う。9:30第一試合開始。
19. 傷害処置 選手が試合中に傷害を受けた場合、応急処置のほか一切の責任を負わない。
20. その他 (1)申し込み後大会参加を取り止めるときは必ず上記申込先に連絡すること。
(2)帯同審判員制度を実施されますので、公認審判員のワッペン[®]の準備と上着は審判服か類似のものを着用する事。
(3)喫煙は指定された場所で行う事。
(4)落雷事故防止対策として稲妻や、雷鳴が微かに聞こえたら、直ちに試合を停止すること(原則、判断は競技委員長が行う)
…詳細は平成21年落雷事故防止指針参照